

実施日 2024年12月4日

研究テーマ：みんなが安心して参加できる授業づくり・学級づくり

～授業 UD の視点を活かして～

## 算数授業のユニバーサルデザイン

今回、講師はお招きせず、メンバー内での実践報告・実践交流を行いました。豊中市立豊南小学校の前田先生からは、算数の授業における実践報告を行っていただきました。現在、算数少人数というお立場で授業をされている前田先生。日ごろから子どもたちの「困り」に目を向けて授業づくりをされているといったお話を伺うことができました。また、3年生の2桁×1桁のかけざんの筆算の学習では、いきなりかけざんの筆算を提示するのではなく、まずは既習事項であるたしざんやひきざんの筆算の復習から授業をすすめていくというお話でした。まさしく授業UDの手立ての1つである“スモールステップ化”を意識された授業づくりを行われていることを知り得ました。また、これまで習ったことを提示してもらえることで、子どもたちにも安心感がうまれるのではないかというご意見もありました。

研究会の達成目標：

本会での研究を通して、メンバー各自が「MY 授業UD観」を持ち、日々の取り組みに活かすことができる。

### 活動内容

- ・本年度、本会に所属される先生方は7名です。
- ・「授業UDの学び直し」「授業UDの具体的な実践を知り、理念を深める」といったことを1つの方針とし、今年度、本会を進めていきます。

### 今後の活動

次回は、関西学院初等部の宗實直樹先生をお招きし [社会科における授業のユニバーサルデザイン～子どもたちが安心して過ごせる授業・学級をめざして～] というテーマで、社会科における授業UDについてご講演いただきます。

外部公開としていきますので、たくさんの方にご参会いただけますと幸いです。